

Xorg-7.4 の設定

HAL に頼らない

家においている FreeBSD なマシンをデスクトップマシンとして利用しようと、
とりあえず余っていた IBM のキーボードを接続。
で、X -configure で作った xorg.conf を元に、
やおら xorg.conf でいつもの設定

```
Option "XkbOptions" "grp:caps_toggle,ctrl:swapcaps"
```

をしようとしてはまってしまった。
HHK とかハードウェア的に Ctrl と Caps 入れ替えられるキーボードとかばかり使っている間に
Xorg-7.4 では設定方法がかわってしまったらしい。

http://www.running-dog.net/2009/01/notepc_xorg74_1.html

に書いてあるように、

```
Section "ServerFlags"
Option "AllowEmptyInput" "off"
Option "AutoAddDevices" "false"
EndSection
```

として、事無きを得た。
デスクトップだし、まあマウスとかは気にしないことにしよう。

HAL に頼る

... と思ったけど、やっぱり USB マウスも使いたないので、HAL で設定することに。

<http://homepage3.nifty.com/maikaze/xwinat.html>

に書いてあるように、

/usr/local/etc/hal/fdi/policy/x11-input.fdi に以下を記述。

```
<?xml version="1.0" encoding="ISO-8859-1"?>
<deviceinfo version="0.2">
  <device>
    <match key="info.capabilities" contains="input.keyboard">
      <merge key="input.x11_options.XkbRules" type="string">xorg</merge>
      <merge key="input.x11_options.XkbOptions" type="string">ctrl:swapcaps</merge>
    </match>
  </device>
</deviceinfo>
```